

# 昆虫文献 六本脚 出版物・新着図書・雑誌情報

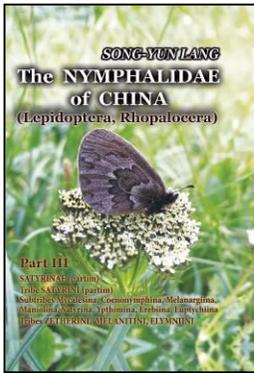
日頃より「昆虫文献 六本脚」をご愛顧頂き誠にありがとうございます。

## 2022年5月号

総額表示義務化に伴い、2021年4月1日から、すべて税込表記（一部本体価格併記）となりますことご了承下さい。

### <新着図書>

#### The Nymphalidae of China (Lepidoptera, Rhopalocera) Part 3 中国のタテハチョウ科 第3巻



SATYRINAE (partim), Tribe SATYRINI (partim), Subtribes Mycalesina, Coenonymphina, Melanargiina, Manioliina, Satyrina, Ypthimina, Erebiina, Euptychiina Tribe ZETHERINI, Tribe MELANITINI, Tribe ELYMNIINI Song-yun Lang, 2022.

A4, 376 pp. (うちカラープレート 40pp.) 22,000円 (税込)

中国のタテハチョウ科のうち、ジャノメチョウ亜科から1新属6新亜種を含む 287 種をカバーした図鑑です。Mycalesis (コジャノメ), Coenonympha (ヒメヒカゲ), Melanargia (シロジャノメ), Oeneis (タカネヒカゲ), Erebia (バネヒカゲ), Ypthima (ウラナミジャノメ), Elymnias (ルリモンジャノメ) 属などが掲載されています。40 ページに渡るカラープレートにはタイプ標本を含む標本写真、生態写真、環境写真が図示されています。種ごとの解説パートでは、分布図(亜種ごとにプロットされています)とともに学名、タイプ産地、形態的特徴、ゲニタリアの解説(別途図示されており、対応ページが表示されています)、採集データなどが記述されています。

#### Butterfly Fauna of Taiwan. Vol. 5: Nymphalidae (Text & Plates) 臺灣蝶類誌第五巻：蛺蝶科(タテハチョウ科) (2巻組)



Yu-Feng Hsu, Jia-Yuan Liang, Chih-Wei Huang, Zong-Yu Shen, 2022. 265x195mm, 解説編 552pp.+ 図版編 293pp.(2 巻通し頁番号で 1-847pp.となっている), フルカラー, ハードカバー。テキスト: 英語・繁体字併記。価格: 7,700円 (税込)

台湾に生息するタテハチョウ科約 160 種(亜種含む)を掲載した解説編と図版編に分かれた 2 巻組の図鑑です。成虫写真は 380 図版、交尾器の写真は♂149 図版、♀146 図版です。構成は他の巻と同様です。



#### タマムシハンドブック

福富宏和・山田 航・瑤寺 裕 / 尾園 暁 写真, 2022.

新書判, 112pp., 価格: 1,600円 (税込 1,760円)

森の宝石と称される美しい色模様が特徴の日本産タマムシ 131 種の識別図鑑。新しく名前をついた 2 種「オキナワクリタマムシ、アキヤマクリタマムシ」も収録されています。同定が難しいナガタマムシ属については、背面からの写真に加え、識別の重要なポイントとなる側面(内側隆線)や腹面(前胸腹板突起)の拡大写真、オスの交尾器も掲載されています。このほか、タマムシの見つけ方、採集するための道具とその使い方、標本の作り方、飼育方法について、執筆者の方々のノウハウも含めて紹介されています。

#### 最先端コオロギ学 ～世界初！ 新しい生物学がここにある～



野地澄晴, 2022

A5, 242pp. (うちカラー6pp.),

価格: 3,300円 (税込・送料別)

第一線のコオロギ学研究者が、コオロギ研究の歴史、遺伝子、発生科学、生理生態、体内時計のほか、生殖行動にまつわる鳴き声や感覚器の機能、最後に応用分野としての「次世代の家畜化昆虫としてのコオロギ」などをまとめた究極の 1 冊となりました。【目次】第 1 章 コオロギ研究の歴史 I, 第 2 章 コオロギ研究の歴史 II, 第 3 章 コオロギの遺伝子, 第 4 章 コオロギはどのように作られるか I 卵から孵化まで, 第 5 章 コオロギはどのように作られるか II 幼虫一変態一成虫, 第 6 章 コオロギの切断された脚の再生メカニズム - 自然免疫が関係一, 第 7 章 コオロギの寿命の決定について, 第 8 章 コオロギの価値を高めた RNA 干渉の降臨, 第 9 章 コオロギの体内時計, 第 10 章 コオロギも考える - 微小脳, 第 11 章 コオロギの生殖行動, 第 12 章 コオロギの感覚器, 第 13 章 コオロギの行動学, 第 14 章 コオロギに薬を作らせる, 第 15 章 コオロギ研究の未来, 文献, 索引, 編・著者略歴, あとがき

<新着 月刊誌・季刊誌>

月刊むし

2022年6月号(通巻616号) B5, 64pp. 1,320円(税込・送料別)



[表紙]ヘニモンカラスジミの産卵 大屋厚夫, 今月のむしクマガイクロアオゴミムシ 中村 涼, 「世界のブナの森と虫たち」その後 20. 好奇心の交差点 永幡嘉之, 2019~2021年に関東地方で採集されたアオヘリアオゴミムシの記録 中村涼・源河正明・谷島 昂・法師人 響・西田恒介・平井文彦, 本州初記録のピロードスカシバの成虫を石川県白山市で採集 吉田 航・松井悠樹・工藤誠也・中 秀司, 2021年の昆虫界をふりかえって 蝶界(II) 矢後勝也,

シラホシハナムグリ朝鮮半島亜種の幼虫の生息環境 大鐘裕道・浅野 隆, 国内で2例目と思われる Chondracris rosea (ハッタ科ツチヤナゴ亜科)を再び神戸市六甲アイランドで発見 横川忠司・村上協三・岩本哲人, KIROKU・HOKOKU(9編)キリシマミドリジジミの雌雄モザイク 大裕道, リュウキュウアサギマダラの黒化型を採集 廣本一信, 栃木県2例目となるアオヘリアオゴミムシの記録 秋元洋希, 侵略的外来生物アルゼンチンアリ北海道で発見される 寺山 守・富岡康浩, マルグンバイ属2種の岐阜県からの記録 高井 泰, 神奈川県横浜市でアメリカピンクノメイガを採集 長田庸平, 八重山列島と那国島におけるサツマゴキブリの記録 柳澤静磨・大北祥太郎, 東京都大田区立馬込小学校の校庭でクロマダラソテツジミを発見 伊藤洋文, 大分県九重町で観察したゴマジジミの排泄行動 高原俊一, 編集後記

昆虫と自然(ニューサイエンス社)

2022年6月号(Vol.57 No.7) B5, 40pp. 1,682円(税込1,850円)



特集・ホテル最近の話題 Recent topics in firefly, 総論: ホテル研究のフロンティア 大場 裕一, 五島列島のゲンジボタル 大庭 伸也・川野 敬介, 横須賀市博物館とホテル研究 内船 俊樹, 蝨毒を再利用するヘビ 森 哲・福田 将矢・井上 貴斗・森 直樹, ゲンジボタルの遺伝的多様性を解き明かす 加藤 太郎・鈴木 浩文・永野 幸生, 連載 日本の迷蝶(8) これまで日本で記録された迷蝶の近況について(I) 高橋 直, 報文 オオルリジジミと野焼きの

現状と未来 村田 浩平, INSECTS REPORTS 虫が咬る感情の心理学一視る, 喰べる, 研究する— 山田 祐樹・錢 琨・佐々木 恭志郎, INSECTS REPORTS 虫のアシが健康に良いかもしれない話 井内 良仁

OSAMUSHI Vol.1 (オサムシ専門雑誌)



(2021.12月発行)B5, 56pp., フルカラー. 価格: 1,980円(税込・送料別) オサムシ専門雑誌「OSAMUSHI」が入荷しました。Vol.1は「歩くホウセキ、オオルリオサムシ特集」となっています。世界でも北海道にのみ生息するオオルリオサムシを徹底解説しています。今までの昆虫雑誌にはないデザイン性を重視して作成しており、昆虫初心者の方にもわかりやすくオサムシの生息環境や採集方法や標本作成方法も解説しています。Vol.1はオオルリオサムシの全亜種+マイマイカブリとの交雑個体の生体写真など、経験豊富なオサムシ屋さんにもお勧めの1冊になっています。

<新着 学会誌・同好会誌>

いよにす(愛蝶会)

38号(2022年1月発行) B5, 119pp. 2,500円(税込・送料別)



【巻頭特集】愛媛県のメスカミドリジジミ 豊島治朗, 【記事】大三島の蝶(愛媛県今治市) 藤井康隆, 松山市野外活動センターにおける蝶類モニタリング調査14年間の動向 窪田聖一, アサギマダラ標識調査報告 2021年秋一高茂(愛媛県愛南町)における標識調査結果一 橋越清一, 四国中央市新宮町のクロツバメジジミ 窪田聖一, 三崎半島で迷蝶を採集 豊島治朗, 伊方町井野浦における迷蝶の記録 藤井康隆, バーベナに訪花する蝶類調査 窪田聖一,

2021年度モニタリング報告 浦野祥一, サツマニシキ Erasmia pulchella nipponica の幼虫の確認と食草の再確認 橋越清一, 久万ふるさと村でホシミスジ・コスカシバを採集 豊島治朗, 【短報特集】ホシミスジの幼虫をシモツクで確認 窪田聖一, 四国中央市でクロセセリ幼虫を確認 窪田聖一, 2021年蝶類撮影記録 吉富博之, モンシロチョウ初見日 会員, 愛媛県産成蝶の採集記録 2021年版 窪田聖一

蛾類通信(日本蛾類学会)

No.301(2022年3月発行) B5, 44pp. 900円(税込・送料別)



奄美大島産カレハガ科 Kunugia 属の一新種について 岸田泰則, 和歌山県におけるサヌキギリガの記録 犬飼拓展, セトウチソバズメという和名について 岸田泰則, 紀伊半島におけるエゾモクメギリガの記録 犬飼拓展, 兵庫県西宮市におけるアメリカピンクノメイガの記録 宇野宏樹, サハリンのエゾヨツメについて 岸田泰則, 佐賀県で採集された日本未記録の Hulodes drylla Guenée チャイロオオクチバ(新称)について 徳升太一・枝倉

太郎, 福岡県で採集された九州初記録のミツモンホソキバガ 外村俊輔, 千葉県 の 2 地点でタイワンベニコマダラヒトリを採集 齋藤 修・渡辺 弘, ラオスの蛾の幼虫 (1) 小林真大, *Paralypusa chinensis* (Lvovsky, 2010)(Gelechioidea: Lyposidae) new to Japan Jae-Cheon Sohn, ナカグロアカガネヨトウを山梨県甲州市で採集 (山梨県における追加記録) 山谷 遼・枝恵太郎, 2021 年 3 月に宮古諸島で採集された蛾類 長田庸平・吉武 啓, 粟国島と伊是名島におけるイカリモンメイガの記録 長田庸平, 『日本産蛾類大図鑑』(1982) ヤガ上科カタログの訂正 (1) 上田恭一郎, コケキオビヒメハマキの隠ぺい種 宮野昭彦, ムラマツカノコを慶良間諸島座間味島で採集 石川順也, アカオビフトメイガ岐阜県の記録 宮野昭彦, 日本未記録の *Eretmocera artemisiae* Li, 2019(キヌバコガ科) を秋田県で採集 梅津一史, 赤石山脈荒川岳で採集されていたキタダケヨトウについて 飯塚新真・枝恵太郎, Seasonal occurrence of *Phragmatobia amurensis* Seitz, 1910 (Lepidoptera, Arctiidae, Arctiinae) in Morioka City, Iwate Prefecture, northern Honshu, Japan Katsuyuki Kohno, 紹介

さやばねニューシリーズ (日本甲虫学会)

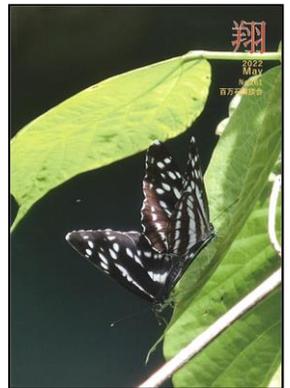
No.45 (2022.3 発行) B5, 84pp. 1,300 円 (税込・送料別)



沖縄島および渡嘉敷島におけるアシグロアオゴミムシの記録 藤川浩明, ヤギホソコハネオオハナノミを西表島から初記録 福富宏和, 奄美群島におけるアカツヤツツヒラタムシおよび先島諸島におけるクロツヤツツヒラタムシの新産地 藤川浩明・吉武 啓, 西表島初記録のツヤヒメヒョウタンゴムムシ 中村 涼・吉武 啓, 八重山諸島におけるホソキカワ

ムシの新産地 中村 涼, 沖縄島におけるナガトゲバゴマフガムシの初記録 加藤雅也・渡部晃平, 沖縄島および西表島におけるクロハナノミ属 2 種の記録 齋藤 理・大木 裕, 沖縄島におけるヤギマルケシゲンゴロウの初記録 加藤雅也・渡部晃平, 西表島におけるヤマヤクシコメツキの記録 鈴木 互・石澤尚史, 沖縄諸島初記録のヒラタアトキリゴミムシ 中村 涼・松村雅史・吉武 啓, キイロヒラタカメノコハムシの新寄主植物の記録 重藤裕彬, 西表島における水生コウチュウ目の採集記録 渡部晃平, 沖縄島におけるミノミチビマルガムシの初記録 加藤雅也・渡部晃平, 八重山諸島におけるサキシマヒゲフトコマルトビハムシの新産地 中村 涼, 奄美大島初記録のハネカクシ科甲虫 2 種 野崎翼・今田舜介・外村俊輔, 琉球列島におけるツマグロハナコメツキの生息環境と上翅斑紋について 鈴木 互, 南西諸島におけるヒメドロムシ科の分布記録に関する覚え書 中島 淳, ヤイマツムガタアリツカムシを西表島から発見 井上翔太, ムツボシニセマルトビハムシをタマシダから採集 末長晴輝・青井光太郎, アマミマルタマキノコムシの徳之島からの初記録 保科英人, 鹿児島県奄美大島におけるクロチビホソゴミムシダマシの記録 緒方裕大, 西表島および石垣島におけるフチグロチビオオキノコの記録 緒方裕大・藤川浩明, 西表島のイシガキサビカッコウムシ 秋田勝己・庄山 守・緒方裕大, 奄美大島におけるクビナガハネカクシの記録 神澤由己, 西表島のチャイロナガキマワリ 秋

田勝己・庄山 守・柳 丈陽, 伊江島・渡名喜島・久米島・西表島におけるカタボシテントウの記録 青井光太郎・福田悠人, 南西諸島におけるハイロテントウの分布 青井光太郎・福田悠人・藤川浩明・伊藤直哉, 奄美大島初記録のキイロアトキリゴミムシ 中村 涼・吉武 啓, 中川久知, マングースの脅威を知らしめた昆虫学者 保科英人, 沖縄島の陸生ガムシ類 2 種の記録 徳重典英・保科英人, 西表島周辺島嶼からのヤエヤママルバネクワガタの記録 梅田晴行・波多野幸希, 飼育条件下における西表島産ツマキレオオミズスマシの卵, 幼虫および蛹に関する生物学的知見 北野 忠・石井幹也, 奄美群島徳之島におけるテントウムシ科甲虫の記録 福田悠人・伊藤直哉・荒谷邦雄, 佐藤正孝コレクションのヤエヤマケシガムシ 保科英人, 沖縄諸島久米島から初記録のコガネムシ科 4 種 小松拓実, 久米島でガイマイゴミムシダマシとコセスジハバヒロガムシを採集 川畑春佳, 沖縄諸島伊平屋島および伊是名島におけるタマムシ科甲虫の記録 佐伯智哉, 【論文紹介】 Komaki, S., 2021. Widespread misperception about a major East Asian biogeographic boundary exposed through bibliographic survey and biogeographic meta-analysis. *Journal of Biogeography*, 48: 2375-2386. 【書籍紹介】 中島 淳: 常田 守・外尾 誠「奄美の自然入門」



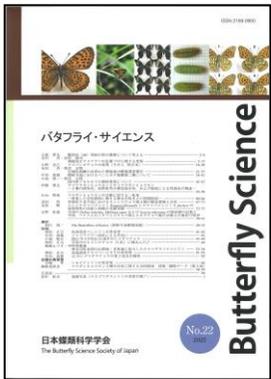
翔 (百万石蝶談会)

No.260 (2022 年 3 月発行) B5, 20pp. 400 円 (税込・送料別) 能美市でクロコノマチョウを観察 宮畑裕恵, 常緑カシのウラジロガシを食するムラサキシジミ 浅野直樹, 低標高地に残されたブナ林でアカエゾゼミを観察 松井正人, 撮影ノートより 奇跡の一枚③ ルーミスジミ 吉村久貴, キルギスの蝶(1): パルナシウス 指田春喜

No.261 (2022 年 5 月発行) B5, 20pp. 400 円 (税込・送料別) 金沢市順尾山林道でヒサマツミドリシジミを採集 浅野直樹, カリンの樹液に飛来するチョウ 松井正人, 宝達山頂上でメンガタスズメを観察 松井正人, 歩かず撮れる高山蝶 III ミヤマシロチョウ 吉村久貴, 白山麓のオオミスジ 松井正人, 2021 年マーキング日記 松井正人, アカオビケラトビバチの産卵から蛹化までを観察 佐藤卓也

日本蝶類科学学会誌 Butterfly Science

No.22 (2022年3月) A4, 92pp. 6,000円 (税込・送料別)



珍蝶記(40)究極の相互擬態について考える 大屋厚夫, 御蔵島カラスアゲハの位置づけに関する考察 有田 斉・反町康司, ウスバシロチョウの変異(その3, 西日本) 小野克己, 宮城県島嶼の金華山と網地島の蝶類調査報告 有田 斉・寒沢正明, 朝鮮半島におけるベニヒカゲ属蝶類二種について 中谷貴壽, 国内産アカセセリの個体変異について 小島慎一・寒沢正明, ヤマウラギンヒョウモンとサトウラギンヒョウモン2種の研究史, 長野県内の標高別分布, および斑紋による判別法の検証

証一 伊藤建夫, ウラギンヒョウモンの分類に対する一私見一採集した交尾個体に関する顛末を踏まえた問題提起一 山元修成, 青森県下北半島におけるモンシロチョウ属 4 種の棲息環境と分布 武田 哲, ムシヤクワツバメシジミとクワツバメシジミの産卵特性の比較と両種の交雑実験 北原 曜, 中国の *Delias lativitta*, *Melitaea agar* および *Issoria altissima* の新亜種の記載と中国, ベトナムのミヤマシロチョウ属とヒカゲチョウ属の分類上の地位の変更 吉野和義, 【書評】 *The Butterflies of Korea* (朝鮮半島蝶類図鑑) 朝日純一, 【短報】北海道産ベニシジミの異常型 神田正五, ジャコウアゲハ幼虫による共食い 竹内尚徳, 2021 年八甲田山大滝平のヒメギフチョウ 小館昭示, 交尾中のヒメシロチョウ (3 化) に割り込んだオス 神田正五, 神奈川県北部の山間地・市街地に拡大したクロマダラソテツシジミ 嶋崎えつ子・中町華都雄, 北海道産クモマベニヒカゲの異常型 神田正五, 12 月にゴマダラチョウの葉上幼虫を観察 竹内尚徳, 自慢の異常型 シルビアシジミの異常型 吉崎 孝

へりぐろ (瀬戸内むしの会)

No.43 (2022年2月発行) B5, 54pp. 1,500円 (税込・送料別)



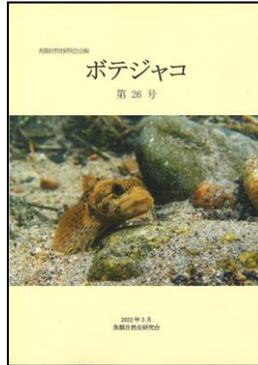
高仙山におけるジュニア採集会で採集した昆虫 三木武司・久米加寿徳・脇悠太, 丸亀市島嶼部の甲虫類の追加記録 6 藤本博文, 高知県横倉山で花を掬って採集した甲虫 三木武司, 2021 年香川県で採集したゴムムシ類 出嶋利明, 香川県におけるオオフトモンミズギワゴムムシの記録 出嶋利明, さぬき市多和でアカマダラハナムグリを採集 脇悠太, 高松市西植田町藤尾山とその周辺で採集したハムシ科 脇悠太, 香川県におけるヒメハナノミ族甲虫の採集記録 藤本博文, 高知県

馬路村周辺で採集されたソウムシ 3 種の報告 久米加寿徳, 徳島県でクチナガアシフトソウムシを採集 久米加寿徳, さぬき市前山でタイワントピナナフシを採集 脇悠太, 東かがわ市とさぬき市でハマベツチカメムシを採集 脇悠太, クマゼミの初見と遅鳴き 小倉順二, 綾川町西分でオオミスムシを採集 新田雄紀人, 高松市屋島東町でマルチビゲンゴロウを採集 新田雄紀人, 東かがわ市におけるコガタノゲンゴロウの追加記録 喜多村波瑠・脇悠太・川田正明, 海域で採集したキヒロヒラタガムシ 新田雄紀人・福島亜美, 香川県内におけるハバピロドロムシとヒメハバピロドロムシの追加記録 喜多村波瑠・大生唯統, 2021 年に高松市でクロマダラソテツシジミを目撃 藤本博文, 2021 年 2 月に丸亀市本島でルリシジミを目撃 藤本博文, へりぐろ 42 号の訂正 編

集局, 2021 年ウラゴマダラシジミ採集記録 高八穂弘, 三豊市に尾町でウラミスジシジミを採集 高八穂弘, 脱皮殻を食べるモモズメの幼虫 小倉順二, セダカウロコアリ有翅雌の採集例 藤本博文, 愛媛大学ミュージアム所蔵の愛媛県産ナナフシヤドリバチ亜科 久未遊

ボテジャコ (魚類自然史研究会会報誌)

第 26 号 (2022 年 3 月発行) A4, 70pp., 1,320 円 (税込・送料別)



1959 年に書かれたゼニタナゴの児童小説「しんじゅの家」 藤本泰文, 広島県芦田川産アユモドキの標本について 内藤順一, 新刊案内: 内藤順一 監修・写真眞田恭司 聞き書き ヒバゴンと間違えられた男 川魚に恋した"先生"のつづき, 奈良学園登美ヶ丘キャンパスにおける郷土の魚類生息環境の再生の試み 川口晃志郎, 「あつまれどうぶつの森」の淡水魚類相 金尾滋史, ネコギギに関する一考察 清水義孝, 新刊案内: 鳴田哲郎著, 森本元監修

知って楽しいカモ学講座—カモ・ガン・ハクチョウのせかい, 水族展示の裏側~照明更新編~ 田畑諒一, アメリカザリガニとニホンウナギ 斉藤憲治, 第 72 回 魚類自然史研究会講演要旨, 第 73 回 魚類自然史研究会講演要旨

やどりが (日本鱗翅学会)

No.272 (2022 年 4 月発行) B5, 56pp. 1,000 円 (税込・送料別)



浅間山系北部~中部 (白根山周辺~四阿山周辺) におけるミヤマモンキチョウ浅間山系亜種の近年 (2000 年以降) の生息状況調査報告 横山裕之, クロスジフユエダシヤク (シヤクガ科) の交尾についての野外観察 加藤義臣, ミノウスバ成虫の卵保護行動の観察 斉藤 修, ヤマトシジミの顕著な斑紋変異個体の都内における発生と観察 石川光一・永田正人, 2021 年青森市浅虫森林公園におけるヒメギフチョウの生息 小館昭示, 2021 年乗鞍岳の鱗翅目昆

虫と個体数調査 船越進太郎・鈴木啓久・川瀬英夫, 【書評】「新潟県下越地方のミヤマシジミ」(大橋賢由著) 植村好延, 会務報告, 山口県がギフチョウを指定希少動植物種に指定 日本鱗翅学会自然保護委員会・山口むしの会, 向こう 1 年会合予定

昆虫文献 六本脚

URL: <http://kawamo.co.jp/roppon-ashi/>

EMAIL: [roppon-ashi@kawamo.co.jp](mailto:roppon-ashi@kawamo.co.jp)

〒102-0075

東京都千代田区三番町 24-3 三番町 MY ビル 3 階

TEL: 03-6825-1164 FAX: 03-5213-1600

定休日: 土、日、祝日 営業時間: 13:00~17:30

●当社の口座は以下の通りです。

ゆうちょ銀行口座: 記号 001202 番号 18588

郵便振替口座: 00120-2-18588

銀行口座: 三菱 UFJ 銀行 室町 (ムロマチ) 支店

普通預金 3962446

※口座名義は「昆虫文献 六本脚」

(コンチュウブンケン ロッポンアシ)

